

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024 年 2 月 15 日

事業所名 ともサポート教室「きらり」はくさん校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		法令に遵守したスペースを確保しております。	お子さまやプログラム内容に合わせて机や椅子の配置に配慮しております。
	②	職員の配置数は適切である	○		法令で必要とされている人数を配置しております。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている		○	お子さまの特性によっては、お部屋や机・椅子など、使いやすい物にし、落ち着いて取り組めるように行っています。	校舎内の階段が傾斜なため、危険が予測されますので、お子さまによって、階段を上がる際は、職員が付き添うように対応を行っております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		お子さまが過ごしやいように、毎日の清掃・消毒・換気を実施し清潔な環境に努めております。	普段から消毒・清掃・定期的換気等を行い、清潔な環境でお子様をお迎えしております。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		些細なことも各自がメモを取り、職員全体で改善に向けて情報の共有を行進めております。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		保護者様の要望・意向確認し、業務改善に繋がります。	保護者様のご要望やご意向等を伺いながら、業務改善に繋がるように、できる所から勧めさせて頂いております。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		事業所評価の内容は、事業所のホームページで公開しておりますのでご覧ください。	ホームページにて公開させて頂いておりますので、ご覧ください。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		今後、必要に応じて行えるよう、検討させていただきます。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		発達支援研究所に協力を頂き、毎月「テーマ研修」として、職員全員研修に参加し、資質向上に努めております。	外部研修などにも参加をし、支援の質の向上に努めております。
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			保護者様・お子さまのご要望やご意向を伺い、「個別支援計画書」の作成を行ってまいります。
	④	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			保護者様とのお話や発達検査結果等を参考にアセスメントを作成させて頂いております。

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		支援後のフィードバックの際に、保護者様のニーズを聞かせていただき、支援内容の継続・変更を行っております。	必要に応じて「個別支援計画」の内容を見直し、その時必要な支援をご提供できるように努めます。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		日々、支援に携わっている指導員が情報共有をし、課題やプログラムを考え行っております。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		お子さまにもよりますが、指導員が支援に携わった時の様子を共有し、次どのように進めていこうかを話し合い、固定化しないように、課題やプログラムを考えております。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	○		個別支援が中心となるが不定期で小集団イベントも開催。	アセスメントを基に優先順位をつけて具体的な支援内容を設定し、個別支援計画を策定し支援を進めております。
	④	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		指導員同士でお子さまの前の様子を共有し、当日の支援に努めております。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		支援終了後、職員全員でお子さまの様子を共有しております。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		指導員は、お子さまの日々の様子を支援記録として作成しております。	
関係機関や保護者との連携	⑳	定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		保護者様のご要望やご意向の変更があった場合には、モニタリングの更新月を待たずに対応し行っております。	
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理責任者又は指導員が参加しております。	
	④	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○		保護者様の了承をいただいた上で、園の先生や保健師等、情報共有を行う。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○		医療的ケアを行えるスタッフがいない為、医療的ケアが必要なお子さまの受け入れについては慎重に判断致します。	医療的ケアを行えるスタッフがいない為、医療的ケアが必要なお子さまの受け入れについては慎重に判断致します

	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○	医療的ケアを行えるスタッフがいない為、医療的ケアが必要なお子さまの受け入れについては主治医等の意見を確認した上で慎重に判断致します。	医療的ケアを行えるスタッフがいない為、医療的ケアが必要なお子さまの受け入れについては主治医等の意見を確認した上で慎重に判断致します。
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○	保護者様の了承を得たうえで、保育園や幼稚園の先生と情報共有を行っている。	必要に応じて各関係機関と連携を取り、情報共有をしていきます。
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○	保護者様の了承を得たうえで、小学校の先生と情報共有を行っている	必要に応じて各関係機関と連携を取り、情報共有をしていきます。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	外部専門家による研修や教材プログラムの監修をうけている。	各関係機関とも積極的に連携を図り、研修等にも積極的に参加しています。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○		特にありません。
	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	○	参加の機会があれば積極的に参加していきます。	参加の機会があれば積極的に参加していきます。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○	支援終了後に保護者様とお話する時間を設けている。	
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○	アドバイスというよりは、お話を聞かせていただき、保護者様の困り感を共有させていただいている。	今後も保護者様の不安や困り感がお話を聞くことで軽減できるように、真摯に対応していきます。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○	契約時に説明させて頂いております。	
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○	保護者様の要望を基に個別支援計画書を作成。その際は内容を説明し、同意をいただいている。	
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○	お迎えに来ていただいた際のフィードバックで支援の様子だけではなく保護者様の困り感等もお聞きする。	保護者様に寄り添い、困り感だけではなく、些細な事にも相談してもらえるような空気感・関係性を作っていく。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○	現在は開催していません。	ご要望をお聞きする中で、開催について検討していきます。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○	保護者様からの相談等があった場合には職員全員で共有し、話し合いとともに対応していく。	些細なことであっても、今後も継続して情報共有とともに職員間で相談をしていく。
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	インスタやラインで情報発信を行っています。	保護者様やたくさんの人に楽しく観ていただけるように行っております。

	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		鍵付き書庫で、厳重に保管させて頂いています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		お話しする際は、ゆっくりと分かりやすく伝えられるようにし、視覚でもわかるように、視覚支援を使用し行っております。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		要望等によっては検討していきます。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		マニュアル作成をし、月に1回避難訓練を実施。	今後も避難訓練報告を玄関に掲示し、実施の際は、今まで通り保護者様へ「LINE」や口頭でご案内させていただきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		月に1回「避難訓練・防災訓練」を実施しております。	実施の際は、今まで通り保護者様へ「LINE」や口頭でご案内をし、参加して頂けるように行っております。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している		○	体調の悪い際は、様子を見守り対応させて頂いております。	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○	保護者様お子さまにアレルギーの有無の確認を行っています。	食べ物を扱っていないが、必要に応じて医師の指示書に基づいた対応をしていきます。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハットの事案が起こった際は、報告書作成し事業所内で内容の共有を行い、改善に努めています。	些細な事でも報告をし、職員全員が報告の内容を周知し、今後の支援に繋げられるように行っております。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		マニュアルを策定し、研修を実施。 現在、事業所での案件はありませんが、必要な場合には注意し対応をさせていただきます。	研修内容を職員全員が確認できるように、今後も機会を設け適切な対応ができるように努めていきます。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○	身体拘束が必要なケースはまだありませんが、必要な場合は注意し対応させていただきます。	身体拘束が必要なケースはまだありませんが、必要な場合は注意し適切な対応ができるように努めていきます。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:2024 年 2 月 15 日

事業所名: ことほサポート教室「きらり」はくさん校

保護者等数(児童数):8 回収数:8 割合:100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境 体・ 制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7		1		・もう少し広ければ尚良い。	ご意見、ありがとうございます。 今後の改善として対応させていただきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	8				・子ども一人、職員2人と遊びの対応に温かみを感じました。	今後も寄り添った支援ができるように行ってみたいと思います。 ありがとうございます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1				
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	1			・室内がとても綺麗で、ゴミがなくて良いです。	今後もお子様が気持ちよく過ごせる環境でお待ちしております。
適切 な 支 援 の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8					
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6			2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8					
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7			1		
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	3				
保 護 者 へ の 説	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8					
	④	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	8					

明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	8					・もう少しペアレントトレーニングを教えてください。	今後保護者様に向けての、保護者会などの機会が設けられるように検討させていただきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7	1					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	2		1		・言えば答えてくれますが、もう少し助言がほしいです。 ・いつも役立っています。ありがとうございます。	心配や困り事などが、ございましたら、いつでもお声がけ下さい。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	1	2	4			
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7			1			
	④	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8						
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8						
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	7			1			
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7			1			
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	6			2			
満足度	④	子どもは通所を楽しみにしているか	8					・毎回楽しみにしています。	ありがとうございます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	8					・満足です。	ありがとうございます。